

平成30年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

社会福祉法人政典会 小規模多機能ホーム敷根

霧島市国分敷根1028-2

電話：0995-73-6378 FAX：0995-73-6386

HP：shikine@seitenkai.jp

平成31年2月22日

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 28 日 (月)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	6 人	人	人	12 人

前回の改善計画	関わって行く中でその方が人生で何を大切にしてきたのかを考え、申し送り帳やカンファレンス等で情報共有を図り把握していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・長期利用の方の把握、情報共有は出来ているが新しい方達の人生で何を大切にしてきたのかまでの情報共有、把握までは出来ていない。 ・毎月行うカンファレンスやミーティング、日々の申し送り帳の活用で情報の共有が図れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	7			12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	9			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	7			12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	6	1		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用開始前、ミーティング等、その都度、ニーズや状態の情報を収集し、サービスの提供が出来ている。 ・利用開始し、慣れていない利用者には積極的に声掛けや目配り等の配慮をしている。 ・家族や介護者に不安がある際は傾聴し関係作りに努めている。 ・本人、ご家族の思いを傾聴し、その方に合わせた支援、ケアを行う様に心がけている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・業務、訪問等によりその日のうちに本人の要望等をお聞きする事が出来ない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・少しの時間でも利用者と会話をするように努める。また、申し送り等を通して、情報共有を図る事を継続する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 28 日 (月)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	9 人	1 人	人	12 人

前回の改善計画	
ライフサポートワークの活用を行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
活用方法を少しは理解出来たがまだまだ不十分である。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	10			12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	10			12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	9	1		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	7	2		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアプランを職員で共有し、プランに沿ったケアを提供出来ている。 ・関わる中で本人が口にした事や介助して良かった事、悪かった事をミーティングや申し送りで情報共有することが出来ている。 ・本人の思いを傾聴、情報共有し本人の思いを実現、継続していけるように心掛けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の「～したい」が分かっているにもかかわらず家族の協力や業務人員との兼ね合いで出来ていない事があった。 ・～してあげたいという対応になってしまう事があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ライフサポートプランを導入する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 28 日 (月)

3. 日常生活の支援

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	2人	人	12人

前回の改善計画	
「その人らしさシート」の見直しを行い、日常生活の把握、支援を行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
その人らしさシートを見直すことが十分に出来ていない。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	5	5		12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	6			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	6	2		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	6			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	8			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・表情や行動等の変化に留意し、異常の早期発見に努め、その都度対処出来ている。 ・職員間の連携が図れているため、体調の変化や気持ちの変化があった時にはその都度情報共有が出来、支援出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らしについて 10 個以上の把握が出来ていない。 ・業務等の関係で事が出来ていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・コミュニケーションを図るなどして、要望をもっと深く把握し、家族等も含め検討して行く。 ・台帳の見直しや家族と話をする際に、昔の話しや現在の環境について聞かせてもらい、得た情報をカンファレンス等で共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 28 日 (月)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	9 人	1 人	人	12 人

前回の改善計画	地域資源とはどのようなものがあるのか等、地域資源についての研修を行い理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	チームで共有している地域資源は把握しているが、まだ他にもあるであろう地域資源までは探求していない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	8	2		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	9	1		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	10			12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	10			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・個々のニーズを理解するように努め、より良いケアを提供出来ている。・生活スタイルや人間関係について理解出来ている人、出来ていない人がいるが昨年からすると理解出来ている人が増えた。・その方の近所の方との関係が切れないよう、お会い出来た際は、その方の状況の報告等させて頂いている、また近所の方からも話を伺い状況の把握に努めている・便りや面会時に日々の様子を報告している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・直接接していない時間の過ごし方まで把握出来ていない。・民生委員の方など地域資源についてきちんと理解出来ていない部分がある。・一人一人とゆっくりと話をする時間がない為、昔の話をする機会が少なく、個々のこれまでの生活スタイルや人間関係等が把握、理解出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用日以外の日は何をしているか、直接本人や家族に聞いたり、訪問したりして、把握していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 31 年 1 月 28 日 (月)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	7 人	人	人	12 人

前回の改善計画	本人、家族の日々の状態を確認し、ニーズに応じた支援に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日々の関わりから気付いた事は申し送りで情報共有を行い、ニーズに合わせた支援を行えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	6	2		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	8			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	7	1		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	7			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・要望には出来る限り努めており、難しい時は本人家族にしっかりと説明を行なっている。 ・利用者、家族のニーズに常に柔軟な支援を行えている。 ・本人の変化についてもカンファレンスや申し送り等で共有出来ている。 ・CM中心の下、その方のニーズに応じた支援に努めている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・御家族様の状態まで、把握出来ていない部分がある。 ・地域資源を十分に活用した支援が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域の資源を皆で集め、関わりを増やしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 28 日 (月)

6. 連携・協働

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	4 人	2 人	5 人	12 人

前回の改善計画	地域での行事に積極的に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域行事等がある時は可能な限り参加が出来る。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	4	3		5	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	2	2	5	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		5	1	6	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	5	3	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その他サービス機関との会議がある際は参加出来る。 ・自主事業で介護予防拠点を使用したイベントを開催しており、地域内の元気な高齢者の方の参加がある。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者と一緒に地域の各種機関、団体の活動イベントに参加が出来ていない。 ・地域の子供達との交流が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域行事への参加を続ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 28 日 (月)

7. 運営

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	6 人	2 人	人	12 人

前回の改善計画	全職員が地域の困りごとがきちんと知ることが出来るように運営推進会議や地域行事に参加するようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員が交代で参加が来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	4	7		1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7	1		12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	5	3		12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	4	3	3	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・運営推進会議で話された事等職員間で共有し利用者の対応が行えている。 ・脳の健康教室を通して、地域の方との関わりが図れている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の行事等以外での地域の方との接点が少ない。 ・積極的に地域と協働した取組が行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域で参加出来る行事等があれば積極的に参加して関係構築を図っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 28 日 (月)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	5 人	3 人	1 人	12 人

前回の改善計画	自分の興味のある研修はどういったものがあるかを調べ、参加していくように申し込む。
前回の改善計画に対する取組み結果	自分の興味のある研修を調べる事は出来たが、参加するまでには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	5	1	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2	5	2	12
③	地域連絡会に参加していますか		2	6	4	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	9	1	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職場内の研修は予定表通りに実施、参加が出来ている。 ・大きな怪我をしないように個々の状態に合わせた対応策を取る事でリスクマネジメントが行えている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・人員等の関係もあり、スキルアップ、資格取得等、外部の研修には参加が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・スキルアップする為にどのような研修があるか調べ、参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 28 日 (月)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	1人	人	人	12人

前回の改善計画	成年後見制度について研修等を通して学んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修の中で成年後見制度について少しは理解することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1			12
②	虐待は行われていない	12				12
③	プライバシーが守られている	8	3	1		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	1	3	3	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	3	1		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・職員全体で身体拘束や虐待はあってはならないと意識が統一されており、徹底して行えている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・成年後見制度について細かな所まで、しっかりと理解出来ていない。 ・業務で追われている時等スピーチロックになってしまう事があった。 ・利用者の生活空間の中で他利用者についての報告をしてしまう事があった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 身体拘束や虐待の知識を研修で学び、行わないことを続ける。
---------------	---

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	9		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	9		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	9		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	9		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見
・職員皆が前向きに取り組んでいる。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見
「皆で情報共有を図り、何か課題が出た際も皆で検討し改善していく。」
・良く出来ていると思う。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
・達成出来るような内容になっている。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

・前向きに取り組んでいる。

【改善計画】※後日記入

情報共有を図り、課題には即時に検討対応する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	9		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	9		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	9		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	9		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	9		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・いつ来ても変な音や臭いはしない。
- ・玄関にも鍵はかかっている。

【前回の改善計画】

「御用の方はピンポンを鳴らして下さい」と記載した札を玄関に掛ける。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・和室は高く、上がる為にはスロープ等が必要ではないか。

【今回の改善計画】※後日記入

動線を考慮し、動きやすい様に家具の配置換えを行う

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	9		
1	職員はあいさつできていますか？	9		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	9		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	9		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	9		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の人はこの事業所の事を知っている。
- ・地域の清掃作業も良く来てくれている。

【前回の改善計画】

- ・スタッフジャンパー若しくは腕章を作り、イベントに参加する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・民生委員にとっては相談しやすい。

【改善計画】※後日記入

地域のイベントや行事には継続して参加する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	9		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	9		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1		8
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6		3
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	9		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 外食や外出など外に出ることを多く行っていると思う。
- ・ 普段、事業所に多く関わっていないので分からない。

【前回の改善計画】

外食等の機会を設け、事業所に閉じこもりにならないようにする。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・ 本人の友達も把握しており、そこへの連絡も良く行っていると思う。
- ・ 地域との関わりの少ない方に関しては、関わりが難しい。

【改善計画】※後日記入

本人の望む事をより深く知り、地域への関わりを増やす。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？		7	2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが分かりやすく説明されていますか？	9		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	8		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	7		2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	9		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・スライド等を用いた報告で取組みが分かりやすい。
- ・心配な方の検討も行えており、包括職員もいる事で動きが早い。

【前回の改善計画】

- ・地域の方の要望を把握し、実現に向けて検討を行っていく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・出た意見を改善につなげていると思う。

【改善計画】※後日記入

出た意見に対し、即時に対応する。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	9		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	9		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		9	
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	7	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の防災訓練自体がない。
- ・事業所の防災訓練は日中の為、参加は難しい。

【前回の改善計画】

防災訓練を実施する際は近隣住民にも声を掛ける事を継続する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・事業所の防災計画は掲示してあり知っている。
- ・事業所の場所柄、災害の種類によって頼りになるものとそうでないものとに区別されると思う。

【改善計画】※後日記入

災害の種類に応じて、訓練を実施する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 政典会	代表者	理事長 鎌田 善政	法人・ 事業所 の特徴	① 介護予防拠点を利用し、霧島市地域のひろば事業への参加。②霧島市まちかど介護相談所及びライフサポートワーカーの配置。③私達は本人様、御家族様が築いてきた生活を大切にし、今後も続けられるようにお手伝いします。自らが行ってほしいケアを常に考え実践しますの2つを理念として掲げ、常に利用者様の立場で考え、利用者様の自立支援を促す事を目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム 敷根	管理者	安荘 隆一		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	4人	人	1人	1人	1人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	皆で情報共有を図り、何か課題が出た際も皆で検討し改善していく。	良く出来ていると思う。	職員皆が前向きに取り組んでいる。	情報共有を図り、課題には即時に検討対応する。
B. 事業所のしつらえ・環境	「御用の方はピンポンを鳴らして下さい」と記載した札を玄関に掛ける。	玄関に表示している。	・いつ来ても変な音や臭いはしない。 ・玄関にも鍵はかかかっていない。	動線を考慮し、動きやすい様に家具の配置換えを行う。
C. 事業所と地域のかかわり	スタッフジャンパー若しくは腕章を作り、イベントに参加する。	スタッフジャンパーを作り、地域のイベント時はそれを着ている。	・地域の方はこの事業所の事を知っている。 ・地域の清掃作業等も良く来てくれている。	地域のイベントや行事には継続して参加する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	外食等の機会を設け、事業所に閉じこもりにならないようにする。	外食や外出など外に出ることを多く行っていると思う。	・普段、事業所に多く関わっていないので分からない。 ・本人の友達も把握しており、そこへの連絡も良く行っていると思う。 ・地域との関わりの少ない方に関しては、関わりが難しい。	本人の望む事をより深く知り、地域への関わりを増やす。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の方の要望を把握し、実現に向けて検討を行っていく。	自治会の加入率が80%を超えており、活動も多い。地域の方の要望が把握出来ていない。	・スライド等を用いた報告で取組みが分かりやすい。 ・心配な方の検討も行っており、包括職員もいる事で動きが早い。 ・出た意見を改善につなげていると思う。	出た意見に対し、即時に対応する。
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練を実施する際は近隣住民にも声を掛ける事を継続する。	声掛けはしているようだが、日中で仕事の為、参加までは難しい。	・地域の防災訓練自体がない。 ・事業所の防災訓練は日中の為、参加は難しい。 ・事業所の防災計画は掲示してあり知っている。 ・事業所の場所柄、災害の種類によって頼りになるものとそうでないものとに区別されると思う。	災害の種類に応じて、訓練を実施する。